

## 福井県

届出事業所からの「水域へのヒトに対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（令和4年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	越前市	40,110	エピクロロヒドリン 30,000	ふっ化水素及びその水溶性塩 8,739	ニッケル化合物 900
2	敦賀市	39,631	1,4-ジオキサン 28,000	アジ化ナトリウム 7,400	マンガン及びその化合物 1,650
3	福井市	33,682	ふっ化水素及びその水溶性塩 9,155	砒素及びその無機化合物 7,530	マンガン及びその化合物 7,431
4	大野市	25,701	EPN 8,330	ほう素化合物 8,049	四塩化炭素 500
5	坂井市	23,993	ほう素化合物 19,700	クロム及び3価クロム化合物 2,000	セレン及びその化合物 1,500
6	大飯郡高 浜町	20,026	EPN 8,925	カドミウム及びその化合物 1,650	水銀及びその化合物 600